

リーディングDXスクール事業【実践事例】

千代田区立九段中等教育学校（東京都）【指定校】

九段探究プランを中核とした「まなびスパイラル」で情報活用能力育成の取り組み

■九段探究プランで目指す姿の一例

6年間の系統立てた探究カリキュラムにおいて

- ・ 探究的な学びと教科における学びの接続
- ・ 事象を多角的に捉え、情報を適切かつ効果的に活用し、問題を発見・解決し、自分の考えを形成していく力を育成

■工夫

- ・ 個別最適な学び・協働的な学びの実装
- ・ ICT端末の日常的な使用（振り返りや課題、ガイダンスのDX化）
- ・ 探究プロセスにおける活用（Webサイトや生成AIを活用した情報の収集および統合）

【課題の設定】

複数のWebサイトで
の論文比較
問いのクラウド上
での共有

【情報の収集】

複数のWebサイトでの
情報比較
生成AIを活用した情報
の獲得

【整理・分析】

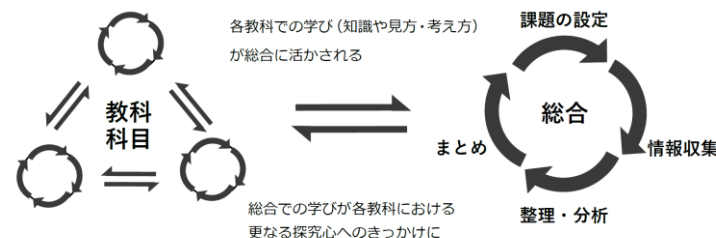
オンライン掲示板での
フィードバックおよび
思考のカテゴリ分類

【まとめ・表現】

発表用ポスターのオンラ
イン上での協同作成
オンライン掲示板での
フィードバック共有

■変容

- 【生徒】・ 探究プロセスへの意識の向上
・ 複数の情報を検討し、自分の考えを形成する意識の向上
- 【教員】・ ICT端末を利点を生かした授業構成の共通認識の向上



リーディングDXスクール事業【実践事例】

千代田区立九段中等教育学校（東京都）【指定校】

九段探究プランを中核とした「まなびスパイラル」で情報活用能力育成の取り組み

具体的な取り組みの様子（3年 総合的な学習の時間における課題解決学習）

■探究サイクル

探究テーマ “Think Globally, Act Locally”

【課題の設定】

探究課題を設定する軸として地域と世界を往還可能な8つの「視点」を事前に用意。
（教育、文化、環境、食糧 etc...）

生徒は「視点」ごとにクラス横断的にグループを形成。

【情報の収集】

「視点」の理解にもとづき、地域の課題を調査。

連携する企業・行政等の外部機関を選定し、インタビューを実施。

【整理・分析】

「視点」にもとづき地域の課題解決案を作成

先行事例、ターゲット設定、事業詳細、予算規模、実施効果などを検討

【まとめ・表現】

校内でのポスター発表

複数のコンテストへ応募

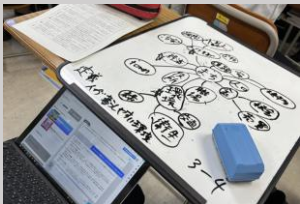
行政機関の担当職員からのフィードバック

提出アイデアの例：

「コンビニと連携したゴミ箱アプリの導入によるポイ捨て防止」
「神輿にGPTを搭載して混雑を緩和、伝統行事のDX化」

■情報活用の場面

生成AIを活用してグループごとに「視点」を定義づけ理解を深める



オンライン掲示板アプリを活用して情報を集約・共有



画像生成AIとオンラインデザインツールを活用してペルソナ像を可視化する



コラボレーションアプリを活用してグループのタスクを生徒自ら管理

OKPBL全体スケジュール

シ	タ	タ	タ	タ
タ	タ	タ	タ	タ
タ	タ	タ	タ	タ
タ	タ	タ	タ	タ
タ	タ	タ	タ	タ
タ	タ	タ	タ	タ